

ナットソース・ジャパン株式会社

東京都 千代田区 二番町 6-3, 二番町三共ビル 4 階
TEL 03-5275-1710
FAX 03-5275-1738



お客様各位

いつも大変お世話になっております。ナットソース・ジャパンでございます。

今年も残すところ 2 ヶ月余りとなってまいりました。毎年、年末に近づくと COP の話題が多くなってまいりますが、今年は COP の前に、今週後半に中国北京にて開催される Carbon Expo への注目が集まっているようです。アジアで行なわれるということで、日本からも多くの方々に参加すると聞いております。あるお客様からは Carbon Expo への参加チケットが完売のため困っているとご相談を頂きましたが、残念ながら弊社では何のお役にも立てませんでした。ただ、弊社からも現地へスタッフが飛ぶ予定でございますので、様子など後日お伝えすることが可能と思います。

では、今月もニュースレター (NJL11 月号) のご案内をさせて頂く時期になりました。本誌をご購読頂いておりますお客様へは、今週 27 日 (金) に電子メールを介しての配信を予定致しておりますので宜しくお願い致します。

- ・ NJL8 月号にてご紹介しましたように EU-ETS の第 2 フェーズとなる 2008 年~2012 年の取引期間の国別割当計画案 (NAP 案) 提出期限の今年 6 月を過ぎても多くの国でその予定が大幅に遅れている状況です。今回は、各国の提出状況と欧州委員会の対応などについての情報をまとめ、京都クレジットの利用率や JI のための保留枠などについても合わせて弊社の小松よりレポートさせて頂きます。
- ・ 今年 9 月 13 日から 15 日にかけて行われた JI 監督委員会 (JISC) 第 4 回会合で、JI 第 2 トラックの関連規則に関して同委員会で決定することになっていた事項が全て採択されました。そして、次回の JISC の会合の初日である 10 月 26 日から、JISC での JI プロジェクトの認定 (Verification) 手続きが正式に開始されることとなりました。今後 JI プロジェクトの開発も今まで以上に活発化してくると予想されます。そこで、JI 関連の話題について弊社井筒よりレポートさせて頂きます。
- ・ NJL9 月号において、2006 年 8 月 8 日に中国政府の DNA である国家発展改革委員会、気候変化対策協調小組 (NCCC) のウェブサイト、NCCC 自らが算定した地域別の排出係数が掲載されたことをお伝えしましたが、その後 10 月号において、「係数が掲載されたページが掲載の翌週の 8 月 15 日頃から突如アクセスができなくなったものの、数週間以内には公式な排出係数が改めて掲載される可能性がある」とお伝えしていました。旧係数の公開から 2 ヶ月以上経過した 10 月 17 日、NCCC のウェブサイトにて修正版の地域電力グリッド別排出係数が公開されましたので、旧係数との変更点などを弊社阿部よりレポートさせて頂きます。

ナットソース・ジャパン株式会社

東京都 千代田区 二番町 6-3, 二番町三共ビル 4 階
TEL 03-5275-1710
FAX 03-5275-1738



NJL では、排出権、卸電力、RPS などの話題を採り上げ、弊社なりの視点でご報告させて頂いております。各種取引または当社サービスにつきましてのご質問、ご相談などがございます際には、お気軽に弊社までお問い合わせ下さい。

下記 URL より過去の NJL の目次をご確認頂くことが可能です。

http://www.natsourcejapan.com/njletter/contents_2005.html

また、お申し込みはこちら よりお願い致します。

<http://www.natsourcejapan.com/njletter/index.html>

ナットソース・ジャパン・レターに関するお問合せは、njl@natsourcejapan.com または 03-5275-1710 (津金) までお願い致します。